

市立小中学校の教育環境の充実 ～中原小学校が完成します～

老朽化した学校施設の建替を行い、教育環境の向上を図り、児童・生徒が安心して、楽しく過ごすことができる学校として整備しています。

昭和34年に建設され、建築後60年を迎える中原小学校は老朽化が進んでいることから、約2年間にわたる建替工事を行ってきました。そして、令和2年12月に校舎等の建物が完成し、令和3年1月より中原小学校の新校舎として使用を開始します。

1 事業の概要

- ① 老朽化した中原小学校の校舎・体育館・プール等の解体工事を実施しました。
- ② 中原小学校の新校舎建設工事を現地で行い、令和2年12月に建物が完成し、冬休みに引越し作業を行います。令和3年1月より新校舎で開校します。引き続き校庭整備を行い、令和2年度末に全体の工事が完了する予定です。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
中原小学校		解体	建設工事 (1月)	(3月完了予定) 開校

2 完成予想図



資料のポイント

- 建物はシンプルなL型で視認性がよく、管理のしやすい配置とし、北・東側の近隣住居へ配慮した計画としました。
- 校舎は体育館・プール一体型とし、校庭を広く整形に確保しています。
- 校舎には特別支援学級、学童クラブを整備する計画とし、職員室を校舎2階中央校庭側に配置し全体を見渡せる構造としています。
- (仮称) 第10中学校を中原小学校仮校舎として利用することで、建替え期間中も、中原小学校の児童が、従来通りの環境で学習を続けられるとともに、建替えの際の仮設校舎設置が不要となり、建設費用の軽減を図っています。
- 冬休みを中心に引越作業を行い、令和3年1月8日の始業式(3学期)より児童が通います。